

クラス番号	904	担当教員名	佐々木 将芳
テーマ	子どもの発達と生活・活動		
ゼミナール概要			
目的、内容、方法等：			
前期			
①指定テキスト購読を通して、文章を要約し、資料を作成する力			
②指定テキスト以外の関連する文献を図書館で探し、発表時に活用する力			
③各週に報告される内容に基づいた討論や意見交換で自分の考えを述べる力を養う。			
後期			
前期のゼミで身につけた資料作成方法や、発表方法の技術をもとに、			
①テキスト以外の自分たちが興味関心をもつ支援内容について、図書館を利用して必要な資料を探す			
②資料に基づいて、レジメを作成しゼミで発表をする			
③施設見学についての諸手続（アポイントメントをとる、日程を調整する、事前に質問事項を伝える、お礼状を送る、など）について自分たちで行う。			
授業計画：			
前期はテキストを活用しながら、子ども・家族の生活問題についてじっくり読み解いていきます。			
グループ単位で資料作成から発表までを行います。資料作成や発表などでは、主体的な活動態度が求められます。			
その中で、発表する側、聞く側双方が、自分が考えたこと、理解したことをしっかり言葉で表すことを学びます。			
後期は、保育所や障害児（者）施設など実際の現場を訪ね、子どもたちの姿をしっかりとらえていきます。			
前期で学んだ事を生かし、再度グループで課題を設定し、見学を行う意味をじっくり考えます。			
見学に向けた事前学習や施設との連絡をゼミ生が行うことで、今後必要な作法や手順についても学びます。			
使用テキスト			
子ども白書（2011） 日本子どもを守る会編 草土文化（2011）			
担当教員からのメッセージ			
このゼミでは、発表が続くので、資料の作成や打ち合わせなど、多くの時間を必要とします。大変なことも多くありますが、それだけでなく楽しみも見つけていきましょう。ゼミコンや合宿なども楽しみつつ、ともに学べることを期待しています。			